



宿泊研修や遠足に取り入れてみませんか！

のりくらSDGsチャレンジ

SDGsを楽しく学ぼう

ツリーイング (有料)



葉っぱのある枝の近くまで登れたよ！



水が出ているところを発見！



自分だけのエコバッグを作ろう！

エコバッグ作り (有料)

源流ハイキング

乗鞍の大自然を生かした活動プログラムで体験を通してSDGsについて学ぶことができます。

「水」をキーワードにしながら、主に「海を守る」「森林を守る」目標を取り上げています。交流の家職員やツリーイング講師がわかりやすくレクチャーします。

申込み・問合せはお気軽に♪

国立乗鞍青少年交流の家 事業推進室長

〒506-0815 岐阜県高山市岩井町 913-13

TEL : 0577-31-1014

FAX : 0577-31-1025



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



どんな活動プログラムが提供されるの？



体験活動を通して学ぶSDGsの内容

(1) ツリーイング (指導講師料をお支払いいただきます。)

ロープを使い自らの力で巨木に登る体験をします。巨木の生命力を感じながら、山の斜面を守ったり、地下水に溶けこむ養分を作ったりする樹木の役割を理解します。

(2) エコバッグ作り (材料費をお支払いいただきます。)

綿バッグに葉の形を写し取る体験をします。葉脈を見て、蒸散によって水が循環することを理解します。また、エコバッグを使うことでレジ袋の削減につながり、マイクロプラスチックや二酸化炭素の削減に役立つことも理解します。

(3) 源流ハイキング

森を散策しながら地下水が湧き出る場所を探す体験をします。海に流れていった栄養分豊かな水が魚を育てていることを理解します。分水嶺が飛驒にあることも理解します。

以上の活動は、全て「水」が関係していて、森林を守ることが海を守ることに役立っていることを理解します。そして、森林資源が豊かな飛驒に誇りをもち、これからも豊かな自然を守っていこうという気持ちを高めます。

活動プログラムの実施の仕方

実施団体の実情に合わせて、3つの活動プログラムを組み合わせることで実施することができます。1つだけ選んで実施することも可能です。

SDGsについては、交流の家企画指導専門職とツリーイング講師が説明します。ツリーイングのみ一度に20名までしか実施できないため、20名以上の団体はツリーイングと他のプログラムを組み合わせることで実施します。また、60名以上の団体でもレクやクラフトなどを組み合わせれば実施可能です。

費用負担について

ツリーイングを実施するには指導講師料が必要です。体験する人数が40名以下は約5万円、40名以上は約7万円必要になります。(詳細は、団体から指導講師に依頼し、別途見積書で確認してください。講師連絡先は交流の家担当までお問合せください。)

エコバッグ作りは材料費として一人250円必要です。

源流ハイキングの費用負担はありません。

20名をこえる学校の活動スケジュール例

※60名で日帰り利用のパターン

	A (20名)	B (20名)	C (20名)
	バス到着		
10:00	入所式・入所オリエンテーション		
10:30	ツリーイング (80分)	エコバッグ (80分)	源流ハイキング (80分)
11:00			
11:30	源流ハイキング (80分)	ツリーイング (80分)	エコバッグ (80分)
12:00			
12:30			
13:00	昼食・休憩 (40分)		
13:30	エコバッグ (80分)	源流ハイキング (80分)	ツリーイング (80分)
14:00			
14:30			
	SDGsについてまとめの説明		
15:00	退所式		
15:10	バス出発		